広告
企画・制作
読売新聞東京本社広告局

高校生が見た、資源ビジネス最前線

中国やインドの経済成長によって、世界の鉱物資源の食糧資源を奪う構図が顕在しると言った中、世界の鉱物資源の国としては国は経済発展を続けるオーストラリアを今年4月、日本の高校生5人と引率の2名の計7名で訪れた。高校生はメルボルンの「オーストラリア三菱商事」社員から数々の事業について説明を受け、クインズランド州では実際に石炭の採掘現場を視察するなど、日本では味わえない貴重な体験をした。

参加した高校生リポーター

前列左から
上田 志紋理さん（山口県立宇部高等学校1年）
高橋 益子さん（山口県立宇部高等学校1年）
田中 稔理さん（東京都立墨田川高等学校1年）
天辰 絵理さん（東京都立墨田川高等学校2年）

後列左から
鈴木 拓（東京都立八王子東高等学校2年）
高木 豊（明治大学付属明治高等学校1年）
李平 圭太郎（北立学園高等学校2年）
加藤 翔平（北立学園高等学校2年）

以上8人のメンバーが多数の応募者から選ばれました

リポート1 オーストラリア三菱商事を訪問 多彩な分野で事業展開

乳製品事業の説明と共に、現地の様々なチーズを試食

メルボルン市内を三菱商事の駐在員と視察する高校生

現在長谷の鉱業部門、金属部門、アルミなどの資源部門、ガス部門、石炭部門、ウラニウム部門、電力部門、再生可能エネルギー部門、ガソリンスタンド部門、ガソリン販売部門、ガソリンシティ部門、ガソリン卸売部門、ガソリンスタンドとの関連事業、自動車部門、自動車販売部門、自動車ディーラー部門、自動車リース部門、自動車ローン部門、自動車保険部門、自動車修理部門、自動車部品部門、自動車ディーラー